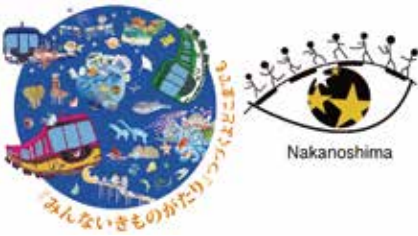


駅からはじまるアートイベント 「キテミテ中之島2022」 期間限定「みんなの駅美術館」



京阪電車中之島線4駅やサテライト会場7か所でアーティストや沿線の子どもの作品を展示、アート・ワークショップを開催します。アートの魅力を通して人・まち・歴史をつなぎながらお客さまと一緒に作り上げていく展覧会です。中之島エリアで多彩なアートを体感しませんか?

11/26(土)・27(日)・12/24(土)・25(日)

は中之島駅に京阪Kidsアートフェストレインを展示。駅長さんによる京阪電車クイズや歌・演奏、お絵かきなど親子で楽しめるイベントを開催します。

【期間】11/26(土)～12/25(日) 場 京阪電車中之島線各駅ほか

問 京阪電車お客さまセンター 電話06-6945-4560
(平日9:00～19:00、土日祝9:00～17:00)

詳細は
キテミテ中之島HP▶



出張ジシン本! 防災講座×キテミテ中之島2022

無料 要申込

京阪電車の車両の中で防災ワークショップを開催します。
①災害時のスマホ活用術 ※Zoomでオンライン配信あり
②災害時のトイレのワークショップ

日 11/26(土) ①13:00～13:45 ②14:00～14:45
(集合時間①12:50 ②13:50)

【集合場所】京阪電車中之島駅改札

【対象】区内在住・在勤・在学の方(それ以外の方は応相談)

【講師】ジシン本サポーター、(一社)あおぞら湯、藤井正幸氏(京阪電車大阪エリア駅長)

【定員】各回30名(当日先着順)

※①のオンライン受講は20名(申込先着順、11/21(月)までホームページにて受付)

※オンライン参加者には申込後に「体験教材」を郵送します

【協力】京阪電気鉄道(株)

問 (一社)あおぞら湯(中津つどいの広場ぐうぐう内)
電話06-6371-3338(平日9:00～15:00)

HPIはこちら▶



中西金属工業株式会社と 連携協定を締結しました



北区は9月26日、中西金属工業株式会社(天満橋3)と地域の福祉向上、子育て支援、教育活動の支援や防災・防犯等安全・安心のまちづくりをより一層進め、区民サービスの向上及び区域の成長・発展を図ることを目的とした連携協定を締結しました。

10月3日には中西金属工業株式会社が運営する「NKCなかにわ」(地域コミュニティカ

問 福祉課 電話06-6313-9853 電話06-6313-9905

フェ・こども食堂)が天神橋筋商店街にオープン。

北区が取り組むフードドライブ事業や子育て支援事業等とも連携し、北区の子育て世帯を支え、子どもたちが安心・安全に笑顔で健やかに成長できる環境づくりをともに進めていきます。



中西金属工業の中西竜雄・代表取締役社長(左)と前田区長

SHOP OF THE YEAR2022 が開催されました!

多くのお客様から愛される魅力的な店舗づくりを実践している店舗に対し、大阪市北区商店会総連合会(北区商連)は様々な賞を設けています。この度、北区長賞のP2 DOG & CAT阪急三番街店(ペットグッズ販売)などSHOP OF THE YEAR 2022の受賞店舗が決まりました。

詳細はホームページで
ご覧ください。

HPIはこちら▶



P2 DOG & CAT
阪急三番街店の
梅田絵梨店長(右)と
前田区長



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

私たちのSDGs⑳

地球規模の環境問題や社会課題の解決も、まずは一人ひとりの小さな実践の積み重ねから。今回から、持続可能な開発目標(SDGs)達成への貢献をめざす大阪・関西万博に向けて、みんなで取り組む「TEAM EXPO 2025」プログラム/共創チャレンジもご紹介します。

中津万博

山田摩利子さん



新たな人のつながりを育て まちの未来を一緒に作る

中津万博は「万人の博覧会」。多様な人が参加できる形のイベントを通じ、中津の未来をつくる仲間を増やすことが目標です。

コロナ禍で楽しめる場が激減した子どものために何かやりたいという思いが出発点でした。地域活動協議会や企業で実行委員会を結成、5月29日に第0回を中津中央公園と中津福祉会館で開きました。キッチンカー、ゲームなどの屋台や、焚き火体験などのワークショップがあり、約1,000人が集まりました。が、実行委員会広報の山田摩利子さんは「従来型のイベントは運営の負担が大きいこともあり、担い手が広がらないという課題が見えてきました」と振り返ります。

そこで、11月20日(日)に中津中央公園で開催する第1回は「人もまちも広がる」をテーマに、新しいスタイルを打ち出しました。店舗やビルなどでのイベントでも、20日以外の開催でも参加可能。中津StepHALLでの音楽イベントや、新たな価値の創造を志す店舗や事務所が集まるUPCYCLE中津荘でのアートイベントなども参加予定です。



第0回では子ども店長も活躍

子どもの参加も大歓迎。中津小学校6年生の国語の授業「町の幸福論」で、子どもたちとまちを歩き、地域活動や中津万博について一緒に考える機会もつくりました。

「中津万博という冠の下で、地域でいろいろなことが起きている。そんな形がSDGs的なイベントではないでしょうか」と山田さん。誰もが参加できる万博をめざします。

【目標】 17 パートナリシップで 目標を達成しよう

持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する
《SDGsチャレンジ》
自分のまちのどこが好きか、
周囲の人と話し合ってみよう

問 中津福祉会館
電話06-6371-7576
(平日9:30～12:30)

共創チャレンジ・
中津万博のページ▶



中津万博に関する情報の
ポータルサイト▶



あなたの夢は? 大阪らしいスタイルで プロレス界を盛り上げたい



木下亨平選手。チャンピオンベルトと共に

堂山町のライブハウス「umeda TRAD」を拠点の一つに、全国で活動する団体「ダブプロレス」に所属しています。DJプレイによる音楽が流れる中、オールスタンディングで観る試合は迫力満点。プロレス初心者もライブ感覚で楽しめます。

「ダブ」は英語で「ハト」を意味する平和の象徴。2000年に広島で設立し、2014年から大阪に道場を移しました。木下選手は2016年にプロデビュー。今年4月に開催された「DOVE世界ヘビー級選手権」で第12代王者になりました。

4歳の時に生でプロレスを観て以来のプロレスファン。大阪プロレスの子どもプロレス教室や、ちびっ子レスリング教室などに通い、鍛え上げた体幹の強さが持ち味です。ブリッジを取り入れた得意技が決まると、ひときわ大きな歓声が湧き上がります。

プロレスラーとしての夢は二つあります。一つは世界で戦う選手になること。来年は本場アメリカへの進出をめざします。

そしてもう一つは、みんなを笑顔にできる楽しい試合をすること。「子どもの頃に見た、大阪らしいユーモアあふれるプロレスが今も憧れです」。子どもプロレス教室で教えたり、ファンにもらったお菓子の一部を乳児院に寄付したり、子どもを元気にする活動もしています。

大阪では11月22日(火)夜に、「umeda TRAD」で行われるダブプロレスの興行に出場予定。「コロナ禍で団体の存続危機もありましたが、皆さんの支援のおかげで乗り越えられました。北区は様々な人が集まる都会。多くの人に試合を観に来てもらい、大阪からプロレス界を盛り上げていきたいです」



得意技「ジャーマン・スープレックス・ホールド」を炸裂させる木下選手(左)

夢・キタ・ひと ⑦

ダブプロレス所属
プロレスラー 木下亨平さん

北区の魅力は? 夢がふくらむ場所

試合日程などの
詳細は
ダブプロレス公式ブログ▶

